

平成29年度

第1回 四万十町ケーブルネットワーク放送番組審議会要旨

日 時：平成29年10月3日（火） 午後1時30分～午後3時

場 所：西庁舎3階 防災対策室

出席委員：中町博信、和田裕實、奥宮正洋、中城由美子、清水美代子

欠席委員：居長原信子、澁谷法人

事務局等：企画課：敷地課長、片岡

四万十公社：前田次長、大崎チーフ

■会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
 - 加入状況
 - 放送実績ほか
 - 放送事故・訂正放送報告ほか
 - 出張・研修・会議等の他の報告事項
- 4 自主制作番組視聴
- 5 質疑応答
- 6 閉会

■会議結果（要旨）

●報告事項●

1. 加入状況について

9月1日現在の全加入数は7200で、前回とあまり差がない状況となっております。

2. 放送実績の報告

●自主放送番組の内容および番組制作に関連する報告事項

○2-1 定期放送 ニュース番組 四万十放送室（月・木更新）

前回の番組審議会から変わっている点として、番組の時間が15分から30分に変更となりました。

経緯については前回の番組審議会でご説明させていただいた通りで月曜日更新版の後半に町内の催しもののご案内をいれています。木曜日更新版の後半にモバイルムービー（視聴者投稿）をコーナー化して放送しています。トータルで30分の番組にしています。

特にモバイルムービーをコーナー化することによってこの3月までの放送は投稿したものを15分に詰め込んで、

ただ流すというものでしたが、投稿してくれた映像に対してアナウンサーが感想であったり付随する情報を適宜入れる工夫ができるようになりました。

月曜日更新版の催しものの案内についてはこのあと視聴する番組の中でご報告させていただきます。

363 回、367 回口ケの場所が高知市で行っています。前回の番組審議会でも取材先は四万十町だけですか？という質問がありましたが、四万十町に関係することで日程があれば出張して高知市の方で取材することもあります。408 回が今最新の放送となっております。

○2-2 定期放送 コーナー番組 四万十うおっちゃんぐ

依然と変わらず 15 分番組で特集であったり、風景映像を盛り込んだ特集をしています。特に皆さんも耳になじみがあるかと思いますが 4K 映像というハイビジョンより高画質で撮影することにも取り組んでおりまして、四万十川だったり四季折々の風景を 4K で収録しています。この 8 月から月に 1 回生放送型の収録スタイルにしております。これまでも台地祭や初日の出の生中継をやっていましたが時期が年間の中で秋や冬に集中するので、職員が技術的な機械を覚えることができないという課題もあり、月に一回生放送することで職員が生放送用の器材に触れることができますし、15 分の番組の中で生放送でリアルタイムで 15 分で番組を収めるという技術力を習得しようということで 8 月、9 月と実施しました。この 10 月にも実施する予定です。その VTR を後ほどお伝えしたいと思います。505 回と 509 回が生放送をやった回になっております。1 つは地域おこし協力隊の事務所からと生放送を出しました。もう一つはつい先日ですが、古民家カフェ半平から観光協会さんにご出演いただきまして生放送を出しました。この 2 点を後ほどご視聴いただきたいと思います。

○2-3 特別番組（生放送番組）

特別番組は 1 つの放送時間が長いので四万十放送室や四万十うおっちゃんぐのレギュラーには組み込まず、日曜日を中心に放送しています。前回のケーブルテレビが行ったアンケートでは特別番組は日曜日だけに限られて、なかなか見る機会がないというご意見をいただいているので、更新日ではない平日の 20 時以降にも 1 時間の番組を入れて放送する工夫をしています。

他局制作の特別番組ですが、4 月以降に四万十ケーブルテレビで番組を出す創出機械が変わり、技術的に前回の機械よりたくさんの番組を保存して流すことができるようになりました。他局が作った番組を積極的にいただき、四万十ケーブルテレビのチャンネルで流すようにしています。以前より他局の番組が増えています。特に毎回説明していますが、須崎市、中土佐町、土佐市を放送エリアとするよさこいケーブルネットの取材だと四万十町の方が関係していることが多く、つい先日でも中土佐町のコンビニでふりこめ詐欺を防ぎ、須崎警察署から表彰を受けたのが四万十町の方で、よさこいケーブルネットより連絡があり四万十ケーブルテレビでその放送をしました。単発番組を書いています、四万十放送室のニュースの中でも小さいニュースネタを他局と交換することもあります。

○2-4 生放送番組

3 月には放送番組審議会が終わった直後に、四万十ケーブルテレビ初の四万十川桜マラソンを生中継しました。これはよさこいケーブルネットでも同時放送をし、実際数字が出たわけではないですが、須崎市の方からも反響があり四万十町内外の方が歩いてみてくれたのではないかなと思い、次の四万十川桜マラソン大会も生中継しようとしています。また、例年どおり他局のものでは、キラーコンテンツで非常に人気度の高い高校野球中継を優先的に受信し流しております。8 月では興津のふるさとこども祭り、四万十大正あゆまつりを生放送しました。大正あゆ祭りは去年生中継を行ったので、十和の生放送を検討していましたが、四万十川まつりが雨の関係で

会場が変わり、天気の都合等で中止しました。来年は十和の四万十川祭りで生中継を出したいと考えています。

須崎市のはしけんの大会、高知市のよさこい祭り、土佐市の大綱祭りは四万十ケーブルテレビで放送しています。うちの制作スタッフがよさこいケーブルにお邪魔してお手伝いをした経緯もあります。

○2-5 行政放送

1 週間ごとに行政放送は更新しています。年度のはじめは各課紹介がずっと続き、そのあと各いろんな課からのお知らせであったり、役場だけでなく JA や警察などと連携しながら、役場が作るものを四万十ケーブルが技術的に支援しています。

議会放送、高知県議会の実績等を書かせていただいています。

○2-9 他局への番組コンテンツ提供

うちが制作しています四万十ウッチングを全国のケーブルテレビ加入世帯の有料チャンネル STB という機械で見られるチャンネルで全国配信しています。

香南ケーブルテレビですべての回ではなく、適宜選択しながら放送してもらっています。

地上波放送局での放送ということで NHK では 3 週間に 1 回のペースでケーブルテレビ直送便（夜のニュース番組）の中で放送してもらっています。昨年度から RKC と連携を深めていて、今年 4 月に大崎が RKC のスタジオに行って生放送でケーブルテレビの仕事の中身などを県域に放送したという経緯もあります。

○2-11 文字放送

文字放送に関して、今年度 4 月から新しいシステムに移行し、なかなか文字放送はその時間になるまで見られなく夜の 11 時だったり夕方の 5 時だったり 1 時間くりで他の番組も流れているので、その時間をめがけて 11 チャンネルを押さないと文字放送が見えなかったですが、この新しいシステムが入ったことによって常時データ放送のほうで文字放送で出しているものが見られるようになりました。前回の番組審議会でも触れた役場が提供しているスマートフォン向けのアプリで文字放送の内容が見られるようになっています。ひとつ手間がかかりますが、24 時間情報が取りに行ける環境になっていますので、お知らせさせていただきました。

○3-1 訂正放送・放送事故

大きな放送事故はございませんでしたが、イベントの告知でアナウンサーが日付を間違っていて 2 回流してしまい 3 時間後に訂正し、字幕スーパーをいれて流した訂正放送がありました。

●質疑応答●

【企画課長】1 ページの加入者数について前月から 12 件増えているということですが、増加の理由は何ですか？

⇒新築が多いです。減ったのと増えたのを合わせて 12 件です。

次回から長期間の数値を比べるため前回の番組審議会の資料を一緒に出すようにします。

【委員】新規で加入するには、いくらいますか？

⇒加入金が 41,140 円で工事費が 20,570 円です。

難視聴（アンテナを立てても見えない地域）の方は加入金が 50%減免となります。工事費は一緒です。

【委員】加入金は返ってきますか？

⇒返ってきません。

【委員】自分がいる家から他の家に移った時に、そのままそれを持って移転はできますか？

⇒移転費はいただくようになりますが、それはできます。

【委員】催しものがわかりやすくなりましたね。

⇒ありがとうございます。文字放送だけではわからないので、いつもやったことを終わった事を放送してくれるのはいいけど事前にこういう情報があったらいいよというのは、常々アンケート結果でもいただいていたご意見です。現状こういうコーナーができましたので、HP からも告知したいものがあれば非営利でしたらできますよとアナウンスしていますが、こういう声はありましたが、なかなか募集がないという現状なので、役場や観光協会などの情報を見て、四万十ケーブルテレビから今後こういうイベントするみたいですが告知の案内させていただいていいですか？と連絡し、情報をまとめて放送しています。そういうコーナーがあるということを十分に周知できていないということがうちの反省でもあるので、節々で番組の中でも情報出せますよということを入れていきたいと思います。出演も OK なので、観光協会は定期的に職員が出演しスタジオで今後の催しの案内をしていただいていますし、興津の夏祭りでは実行委員長が実際ポスターをもってケーブルテレビのスタジオに来ていただいて収録し放送しました。ケーブルとしてはフリップで紹介するだけでもいいですが、実際、主催者側に出演していただくのがいいと思います。

●自主制作番組の視聴●

- ①行政放送 「じゅうく。フェスタのご案内」
- ②コミュニティ放送 簡易生放送・告知放送

●質疑応答●

【企画課】生放送中にバックで音楽が流れていましたが、番組の雰囲気にあった曲が流れていましたが、事前に決めているのか思いつきで流しているのですか？

⇒事前に何曲かあるのを局舎側でディレクターの選択で流しています。生放送をすることで、緊張感や失敗が許されない場数を踏み、職員の技術力向上につながると思いますので今後も継続していきたいです。12月の中旬にイルミネーションの中継をしたいと考えています。

【委員】生放送だと出演者の緊張感が伝わりますね。

⇒観光協会さんも出演することでイベントの周知ができ、他の団体にとっても有意義になるよう構成していきたいと思っています。

【委員】9月には台風18号がありましたが、その情報を得るためにケーブルテレビが役に立つと思います。

最近の避難情報は最初から出されて、どこがどうなっているのか内容的にわからないのですが、具体的にわかりやすくする方法はありませんか？

⇒情報がありすぎて、放送する側が民法・NHKを含め説明を入れているとは思いますが、最近はお年寄りの避難に準備するのに時間かかる人を手助けして避難できるようにしてくださいとより詳しくいうようにはなっています。その出すタイミングが近隣市町村でバラバラなのでわかりにくいとは思いますが。

【委員】河川監視カメラが一番わかりやすくいいのですが、災害時に生中継は難しいですか？

⇒技術的には可能ですが、職員の安全面とかどういった情報を出すかということを今後慎重に役場等とも協議していかなければならないと思っています。例えば、水位のことでしたら車窓から映像を伝送して川沿いを走るとかいうことが携帯電話の電波が死んでいない限り可能です。河川監視カメラだと場所が限られているので、支流の細い川や田んぼの様子だとかをケーブルテレビが巡回して映すことによって一人でも危ないところに出ていかなないように今後考えられることかもしれません。

【委員】災害の時にあまりケーブルテレビがストップしたことがないですね。

⇒今回の台風では、伝送路のほうに被害が一切なかったので放送をみなさんにお伝えすることができたのですが、停電などがおきたら大変です。L字放送というのを危機管理課からの情報を役場のほうで出していますので、ケーブルテレビに職員がいなくて自動的に流れるので11チャンネルで見ただけです。また河川チャンネルで音声告知もやっていますのでそういったものを使ってどう今後周知していくのかということも大事だと思っています。ケーブルテレビに河川監視の見方がわからないという問い合わせが13件ありましたので、台風の時には注目しているのだなと思いました。データ放送を見れば、1分に1回動画を静止画にして載せているのでそれをみていただくのもよいかと思います。

【委員】告知はどんな団体でもできますか？

⇒四万十町内に限らず、四万十町に関係することで非営利であることが前提です。有料イベントでも町の施設や道の駅の創業祭ならば出すことがあり、ものによって判断しています。

【みのがしウォッチングについて】

インターネット上でもケーブルの四万十放送室と四万十ウォッチングを1年間分見られるというサービスを開始していて今年の7月以降の番組であればケーブルのホームページで検索して見るができます。画質はテレビよりは

多少落ちますが、ケーブルに加入していない方も見るができますので、町外にご家族の方がいらっしゃれば世界中どこからでも見られるので、ぜひ利用していただきたいサービスです。

また、ケーブルテレビは新聞にテレビ欄などを出せないの、SNS などを使って今日の番組はこんなものを放送しますと通知しています。ラインでも月曜と木曜の更新をお知らせしています。インターネットの媒体を使いながら多くの人に見ていただこうと工夫をしています。ただし、放送で他局からもらっている分はインターネットでは見るできません。

【委員】四万十ケーブルのスタジオの見学はしたことはありますか？

開局当時はあったと思いますが、いつでも来ていただいて大丈夫です。

閉会